

9月4日（月）「大切な挨拶の言葉」

元気よく朝の挨拶をしましょう。おはようございます。

始業式の日には3つのかえるの話をしましたね。覚えていますか。「かながえる」「まちがえる」「ふりかえる」でした。この地球上には、かえるだけでなくたくさんの種類の動物が住んでいますが、人間と同じように、きちんと挨拶をする動物がいます。それはチンパンジーです。

先日、ある動物園の人から聞いた話です。チンパンジーは、朝起きるとすぐに広場に行きます。そして、お互いが「顔を向け合って『ハウ、ハウ、ハウ』と言い合う」のだそうです。人間でいうと、おそらく「おはようございます」という言葉なんだと思います。

その次に、お互いの「指と指をくっつけ合う」そうです。これを「タッチング」といいます。きっと、人間でいうと「握手」のようなものなのかもしれません。でも、これで終わりではありません。一番仲の良いチンパンジー同士は、お互いに「肩を寄せ合い、相手の肩をトントンとたたき合う」のです。

この「ハウ、ハウ、ハウ」の挨拶、「手の指と指をくっつけ合う」タッチング、「肩のたたき合い」、これらの3つのことは、必ず毎朝行われるそうです。特に、「ハウ、ハウ、ハウ」の挨拶は重要です。年下のチンパンジーがこれを忘れると、仲間に入れてもらえなくなってしまいます。なぜならば、チンパンジーの世界では、これらの朝の挨拶は、みんなで仲良く生活するために必ずしなければならない「約束事」だからです。

さて、滝坂小学校のみなさんはとても上手に挨拶をすることができますね。朝、門のところに立って挨拶をしていると、みなさんの挨拶に今日もがんばろうという気持ちがわいてきます。挨拶の効果はすばらしく、中学校や高校など上の学校に進んでも、社会人になっても、相手との信頼関係を築くことができ、色々な人とつながりをもつことができます。みんなで楽しく学校生活を送るために、2学期も気持ちの良い「挨拶」を大切にしていきましょう。

それではこれで朝会話を終わります。